いばらきフラワーパーク

バラテラス越しのマーケット

広いテラス席から園内を見渡せる
レストラン ローズファーム ハウス

アクティビティを体験できる
インフォメーションスペース

サークルロッジ

グランピングテントに併設した
ウッドデッキ

（写真提供：石岡市 ）

「いばらきフラワーパーク」は、1985年開催の国際科学技術博覧会（通称：つくば科学万博）に合わせて開園した花と緑の公園です。2021年4月にリニューアルされ、現在は、県花であるバラを中心とした四季折々の植物を「見る」、個性豊かなバラの「香り」を楽しむ、日常を離れた自然の音色を「聴く」、レストランやカフェで地元の食材を「味わう」、敷地内の花や植物を使ったアロマの蒸留や季節のフラワーアレンジメントなどの「“100 の体感 ”アクティビティ」を通して自然に「触れる」ことができる、「五感を刺激するテーマパーク」として、茨城県の魅力を再発見・再発信できる観光拠点となっています。

フラワーパークでは、春と秋のバラシーズンには9,000株のバラが咲き誇り、同園のために作られたオリジナル品種「ユイット・カンパーニュ」からはじまるつるバラのアーチ「バラのトンネル」や季節の花が川のように咲き誇る「バラテラス」、色や香りで分けたバラのエリアなどが楽しめます。5月中旬から6月上旬にかけたちょうど今頃の季節は、色とりどりの「春バラ」が見頃です。このほか、丘陵にある「レストラン ローズファーム ハウス」では、「バラ農家に招かれる」をコンセプトに、茨城県や地元八郷の豊かな素材を生かした食事やスイーツなどのランチセット、パンやサンドイッチなどを提供しております。

隣接する「花やさと山」では、野趣あふれる野草や遠くから聞こえる鳥のさえずりをはじめとする豊かな自然と地域に根ざした里山体験を楽しめます。高くそびえる展望台に昇れば、八郷地区はもちろん、筑波山までも一望できます。また、全長800mのスポーツスライドや空の散歩が楽しめるスカイサイクルなどの遊具も子どもたちに人気です。さらに、山頂に広がるサークルロッジやグランピングテントに宿泊すれば、満天に輝く星の下で、静寂と自然の美しさに包まれながら、ゆっくりした時を堪能でき、翌朝は開園前のフラワーパークを散策することもできます。

≪Information≫

◆所在地
茨城県石岡市下青柳200

◆アクセス方法
電車：JR常磐線石岡駅西口から
バス約30分「フラワーパーク前」下車
車 ：常磐道土浦北ICから約15分

◆ホームページURL
https://www.flowerpark.or.jp/